★★★快適な裸眼生活★★★

★★★手術をしない近視矯正★★★

★★★お子様の近視抑制★★★

オルソケラトロジー
治療プログラムのご案内

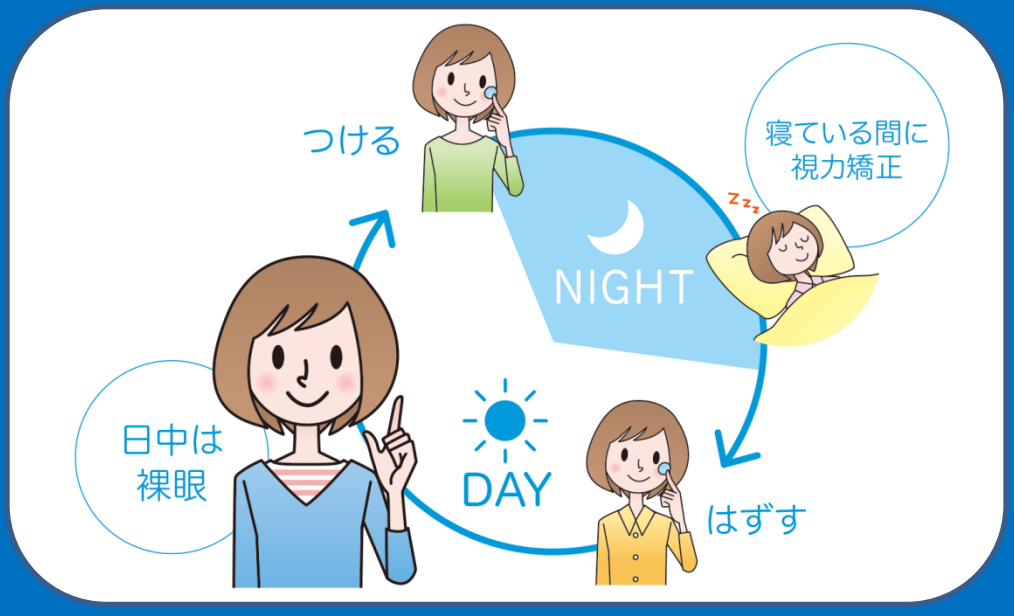
ご興味のある方はご一読の上、
当院スタッフまで
お問い合わせください。

知ってますか？

手術をしないオルソケラトロジー治療

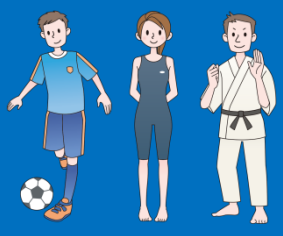
オルソケラトロジー治療とは・・・

・手術をしなくても日中は眼鏡やコンタクトレンズなしで生活ができる
・治療をやめるとほぼ治療前の状態に戻せる
・近視の抑制効果が認められています



こんな方にオススメです！

- □ 裸眼視力が落ちてきた方
- □ スポーツを裸眼で楽しみたい方
- □ 手術に抵抗がある方
- □ 眼鏡・コンタクトレンズで煩わしさを感じる方
- □ 日中、目薬を使用する方
- □ 近視の進行を抑制したい方　　など



◆ オルソケラトロジーに向く方は？

「裸眼の生活」 にこだわりを持つ方におすすめです。

- **軽度・中等度の近視の方**
- **手術に抵抗がある方**
- **目薬を頻繁にさす方**
- **メガネ・コンタクトが煩わしかったり、合わない方**
- **スポーツをする方**
  特に接触のあるスポーツや激しいスポーツ
  - ✓ 格闘技
  - ✓ ラグビー
  - ✓ 水泳　　など
- **しっかりと睡眠が取れる方**
- **定期検査に通える方**

◆特徴◆

日中裸眼で生活ができます

・コンタクトレンズ装用中では挿せない目薬が使用できます。
・スポーツ時の眼鏡やコンタクトレンズが気になりません。
※角膜形状を矯正する矯正方法のため、見え方には個人差がございます。
　また、角膜や眼の形状によりご使用できない方もいらっしゃいます。

装用をやめれば角膜形状は元に戻ります

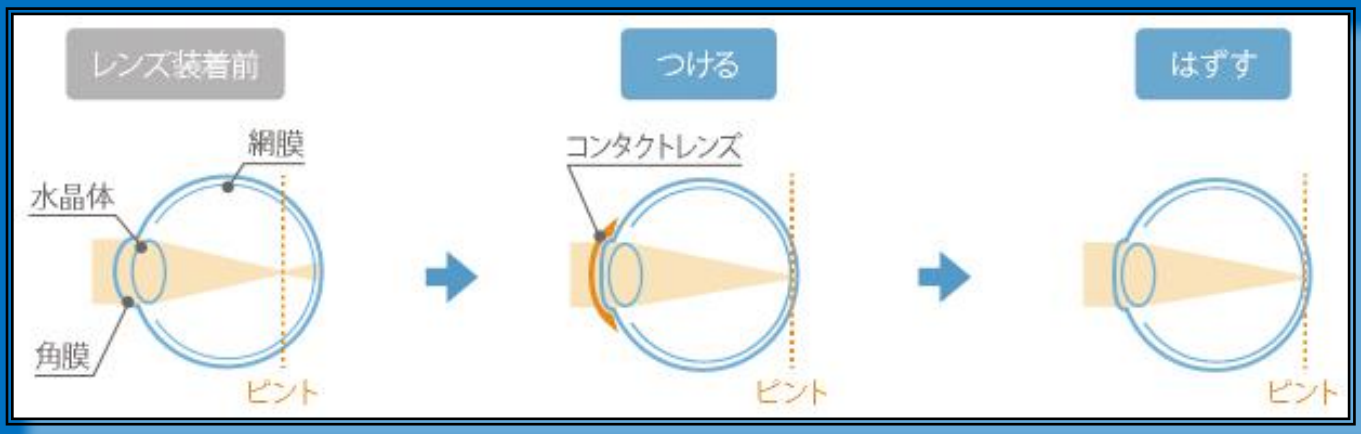
・レーシック（手術）と異なり形状が元に戻るので安心です。
・毎日～数日に一度（個人差がございます）装用をしなくてはいけません。

慣れるまで多少お時間が必要です

・形状が安定するまでに１週間から１ヶ月お時間が掛かります。
・就寝時に装用するため、異物感は感じにくいがハードコンタクトレンズを着けて就寝することに慣れていただく必要がございます。

オルソケラトロジーレンズの仕組み

　オルソケラトロジー治療とは、近視及び近視性乱視の方が寝る時にレンズを装用することで、角膜形状を変化させ、脱着後の裸眼視力を改善させる治療法です。
　変化した角膜形状は一定時間維持され、その間の裸眼視力は改善されます。

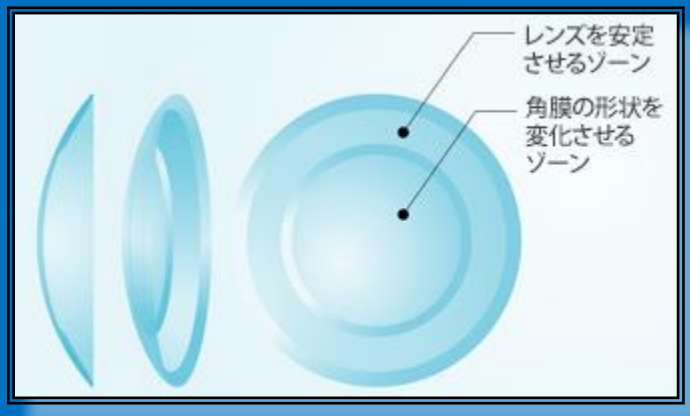


【レンズ装着前】
近視の場合、光が網膜より手前で焦点を結ぶため像がぼやけて見えます。

【つける】
特殊なカーブを持つレンズが角膜前面の形状を矯正し、光は焦点を網膜上に結びます。

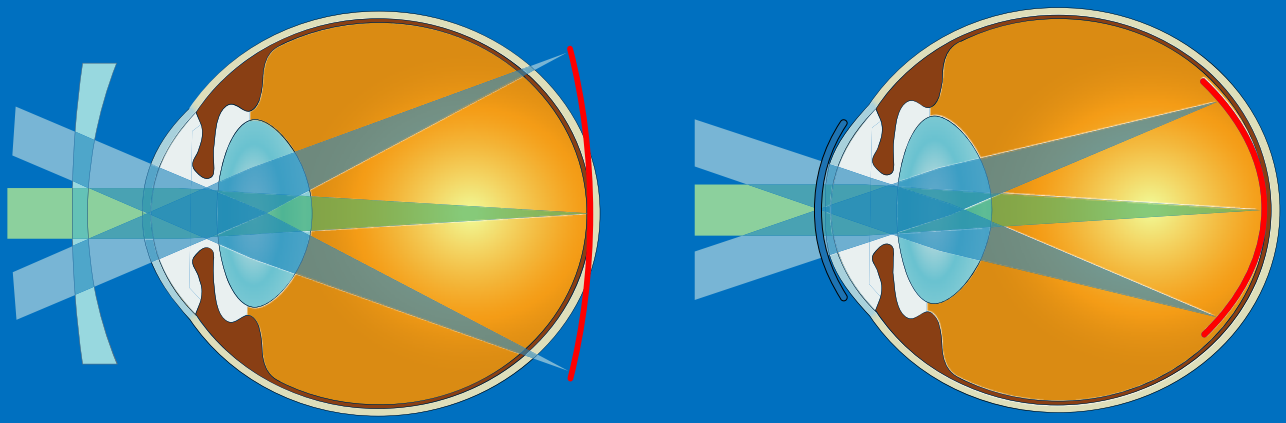
【はずす】
レンズをはずしても一定時間角膜形状が維持されるため、昼間は裸眼視力が改善します

レンズの内面は複数のカーブで構成されています。
夜寝ている間に装用することで角膜自体が矯正されるため、朝起きてナイトレンズを外しても矯正効果が一定期間持続します。



近視抑制効果

オルソケラトロジー治療は
お子様の近視抑制も期待できます。



メガネ　　オルソケラトロジー

オルソケラトロジー治療は成長年代の眼軸長（目の長さ）の伸長を抑制する効果が期待できます。
＝近視抑制効果が期待できます。

通常の眼鏡レンズやコンタクトレンズは度数が合っていても周辺部から入ってくる光が収差のため網膜の周辺部で遠視性のボケを発生させることがあります。
その場合、身体はピントを合わせようと眼球の奥行を伸長させようと働き、結果として近視が進むと考えられています。

オルソケラトロジーは特長として遠視性のボケを発生させない為、眼軸長伸長に抑制効果が期待できます。

※現在国内外においてオルソケラトロジーにおいて近視抑制効果が認められるという発表が多数されておりますが、個人差がございます。